

2. 指標設定

成果指標	指標名	健康の保持・増進		目標年度	指標の設定理由			
	数値				職員の安全と健康保持・増進のため快適かつ健康な職場環境を整備する必要があるため			
活動指標	指標	a	職場復帰率	b	健診受診率	c		d
	数値	目標	100%	目標	100%	目標		目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H21	H22	H23
健康の保持・増進		-	-	-

活動指標名	単位	H21	H22	H23
a 職場復帰率		3 件	1 件	3 件
		100 %	100 %	100 %
b 健診受診率		609 人	591 人	570 人
		95.2 %	96.7 %	95.7 %
c				
d				

4. 課題と対応

課題
メンタル疾病の早期発見及び回復に向けた支援体制の整備。2次健診における受診率の向上及び受診状況の把握
対応（改善点等）
職場におけるメンタル研修の充実等による支援体制の向上 職場内における健診受診体制の整備と健康指導の充実

5. 事業費・・・H21～H23（決算額）、H24（予算現額）

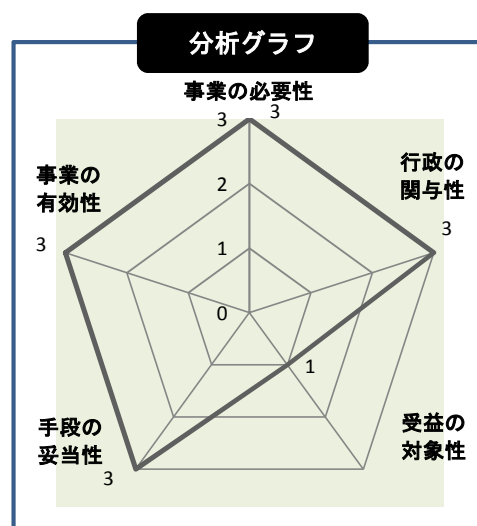
決算額（千円）		H21	H22	H23	H24
		12,430	8,063	9,670	11,838
うち経常経費		12,430	8,063	9,670	11,838
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他				
	一般財源	12,430	8,063	9,670	11,838
うち経常		12,430	8,063	9,670	11,838
事業費に係る人件費		4,267	4,380	4,300	4,294

6. H25年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
職員の健康保持・増進については、労働安全衛生法等に基づき事業主責務とされているため

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 職員の健康保持・増進については労働安全衛生法等の規定に基づき、事業主責務とされている
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 関係法に基づき事業主責務とされている
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 職員に限られる
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 方法や基準は関係法令に基づき実施している
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 疾病の早期発見、適切な健康指導等により病休者及び退職者の職場早期復帰を図ることができる



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き、緊喫の課題であるメンタルヘルス対策及び職員健診事業の効果的な実施に取り組むこと。